

# 新刊案内

株式会社 新典社

2023年6月～2024年10月 刊行書籍



## 学会員限定 新刊特別割引販売ご注文について

特別割引販売期間

2024年12月25日まで

割引価格

全品表示価格より**2割引**

送料

発送は日本国内のみ、送料は全国一律で715円（税込）

お支払い方法

書籍発送時に郵便局の払込取扱票を同封いたします。  
また、書類に銀行の振込先も記載いたしますので、  
ご都合のよろしい方法でお支払いください。  
振込手数料は、ご負担下さい。

## ご注文方法

ホームページ (<https://shintensha.co.jp/>)

⇒お問い合わせ⇒学会会員様注文用

メール：[info@shintensha.co.jp](mailto:info@shintensha.co.jp)

FAX：03-5246-4245

郵送：〒111-0041

東京都台東区元浅草2-10-11吉延ビル4F

## お問い合わせ

メール：[info@shintensha.co.jp](mailto:info@shintensha.co.jp)

FAX：03-5246-4245

郵送：〒111-0041

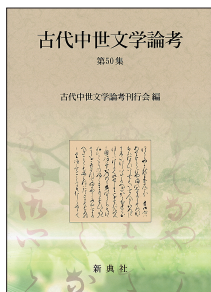
東京都台東区元浅草2-10-11

吉延ビル4F

## ご注文時の注意点 ※必ずご確認ください

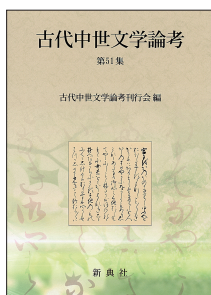
- ・書名・部数・所属学会名、公費・私費の区別をお知らせ下さい。
- ・公費注文の場合、書類の宛名、書類の必要枚数、日付の有無、代表者印の有無、送料の記載方法（書籍代に含めた方がよいか）をお知らせ下さい。
- ・送付先（郵便番号・住所・電話・氏名）をお知らせ下さい。
- ・既刊書籍のご注文も特別割引にて承ります。新典社ホームページで書籍情報の確認、図書目録の閲覧・ダウンロードが可能ですので、ご確認のうえ、お問い合わせ下さい。

新典社ホームページ <https://shintensha.co.jp/>



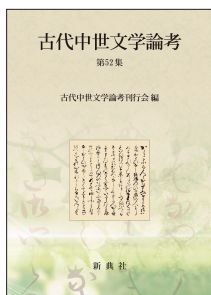
**古代中世文学論考 第50集** 古代中世文学論考刊行会 編  
撰関期の離婚事例に見る女性の意思決定に関する一考察 大村美紗  
／『源氏物語』花散里巻の「垣根」と光源氏 平田彩奈恵／『源氏物語』における法華八講 小滝真弓／「そぞろ寒し」という感覚 佐藤有貴／「類型」としての「例の思ふ人」語法 坪美奈子／『有明の別』における男装の意義 邱春泉／『醒睡笑』の狂歌 児島啓祐／翻刻『和歌類葉集』（後篇） 三村晃功

ISBN978-4-7879-3550-2 A5判上製 256頁 6490円



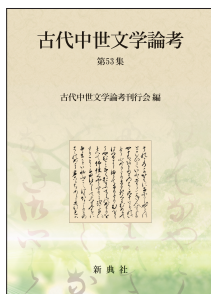
**古代中世文学論考 第51集** 古代中世文学論考刊行会 編  
『古事記』における会話文の引用形式と表記方法 李清玉／『古事記』における動物観 西村雪野／「陽成院歌合（夏虫恋）」の時代的位置 顧宇豪／『源氏物語』若菜下巻朱雀院五十賀の試楽 山本夏希／光源氏の瘡病（わらはやみ） 川島絹江／女子美術大学蔵『雨やどり』 石澤一志

ISBN978-4-7879-3551-9 A5判上製 264頁 6710円



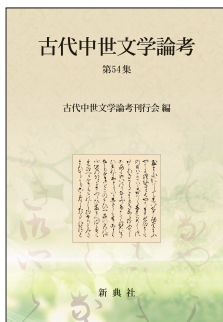
**古代中世文学論考 第52集** 古代中世文学論考刊行会 編  
『先代旧事本紀』におけるカムムスヒの役割と系譜について 青柳まや／『蜻蛉日記』中・下巻成立考 大貫正皓／『源氏物語拔萃』（広島大学図書館蔵）考 加藤伸江／三条西家本『和泉式部日記』不審本文考 鎌田凌矢／道雅当子内親王密通事件についての史的考察 大村美紗／延慶本平家物語における維盛の高野巡礼 谷口耕一／翻刻『三家類題抄』（前篇） 三村晃功

ISBN978-4-7879-3552-6 A5判上製 272頁 6930円



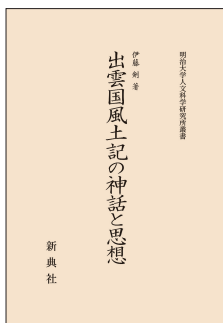
**古代中世文学論考 第53集** 古代中世文学論考刊行会 編  
『古今集』雑躰の部と巻二十の構造 平沢竜介／軒端萩にたとえた由縁 加藤伸江／『堤中納言物語』「虫めづる姫君」の「白き袴」 馬場淳子／承久の乱後をいかに詠むか 村瀬空／宗祇『種玉編次抄』の注釈態度 川瀬紗佳／野田忠肃『夜夢想』翻刻と解題 梅田径／翻刻『三家類題抄』（後篇） 三村晃功

ISBN978-4-7879-3553-3 A5判上製 288頁 7370円



古代中世文学論考 第54集 古代中世文学論考刊行会 編  
『懐風藻』版本の改訂とその依拠資料 土佐朋子／兼家妻から道綱母  
へ 八木優奈／一条天皇を指して「誰か…」と詠む歌 坪美奈子／  
「秋までは見じ」との乖離 田嶋知子／夕霧の「涙の玉」 高倉明樹  
子／『代始和抄』 — 本文・簡校・解題 — 武井和人

ISBN978-4-7879-3554-0 A5判上製 280頁 7150円



出雲国風土記の神話と思想 伊藤剣 著  
現伝『出雲国風土記』をめぐる筆者の問題意識／第一部 律令官人  
と風土記 実務性と表現効果／律令官人出雲臣広嶋の風土記編纂意  
識／他／第二部 現伝『出雲国風土記』の成立とその構成 『日本書  
紀』神代巻の受容状況／現伝『出雲国風土記』の『日本書紀』受容  
態度／他／第三部 『出雲国風土記』の世界観 大穴持命を中心とし  
た神話世界／『出雲国風土記』の出雲と越／他／第四部 『出雲国風  
土記』の文学性 口誦と表記／郷次と『出雲国風土記』の編述／他

ISBN978-4-7879-5519-7 A5判上製 368頁 12980円

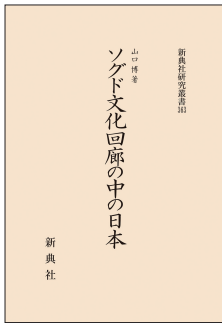


上代日本語の表記とことば 根来麻子 著  
第一部 宣命特有の表現 「現（御）神」と「明神」／「現（御）神」  
「明神」の訓／他／第二部 宣命の表記に関する問題 宣命の表記と  
読み上げ／謙讓語「タマフ（下二段）」の表記「食」について／第三  
部 正倉院文書特有の表現 督促の表現／「廻」字の用法と熟語／第  
四部 宣命と正倉院文書とのかかわり 「緩怠（怠緩）」「公民」の典  
拠と運用／「暫間」「暫之間」の成り立ちと運用／第五部 上代文献  
の諸表現 『万葉集』「明津神 我が大君」をめぐる／『播磨国風土  
記』賀毛郡雲潤里条の主題／他 \*第41回上代文学会賞受賞  
新典社研究叢書368 ISBN978-4-7879-4368-2 A5判上製 336頁 11880円



新訂 懐風藻漢字索引 辰巳正明 編  
\*不比等や大江皇子らの漢詩を収めた日本最古の漢詩集・懐風藻の  
用字を漢字の部首から検索。群書類従版を底本に、天和・宝永・寛  
政版本と校合して校訂本文を定め、部首による漢字検索も可能とし  
た。懐風藻の精緻な読解をサポートする待望の新訂版。既刊に『懐  
風藻 古代日本漢詩を読む』好評発売中。

ISBN978-4-7879-0654-0 A5判並製 224頁 2750円



## ソグド文化回廊の中の日本

山口博 著

第一 ソグド人の編 絶景冬のエルミターージュ美術館の章／ソグドという民族の章／他／第二 ソグド人日本渡来の編 日本道の章／ソグド人渡来の章／第三 ソグド壁画の編 アフラシアブ遺跡のソグド王謁見壁画の章／エルミターージュ美術館壁画の章／他／第四 ソグドによる神話等伝来の編 能登半島にイソップの話伝来の章／史国商人の売買した火鼠の皮衣の章／他／第五 歌舞好きのソグド人の編 胡旋舞が唐へ伝播の章／サマルカンドの水掛け舞楽の章／他

新典社研究叢書363 ISBN978-4-7879-4363-7 A5判上製 392頁 13860円



## 平安朝の物語と和歌

吉海直人 編

第一部 源氏物語以前／第二部 源氏物語／第三部 源氏物語以後／第四部 和歌 ＊平安朝文学の世界を物語と和歌から探求。源氏・伊勢・大和・狭衣・夜の寝覚・栄花・兼盛集・百人一首・職人盡歌合を論じる21本。(執筆者：安藤徹・飯塚ひろみ・池田大輔・乾澄子・井野葉子・上原作和・岡田ひろみ・勝亦志織・亀田夕佳・カーロイ＝オルショヤ・榎井亜依・咲本英恵・須藤圭・高橋亨・高橋麻織・外山敦子・西本寮子・野村倫子・原豊二・吉海直人)

新典社研究叢書364 ISBN978-4-7879-4364-4 A5判上製 400頁 14080円

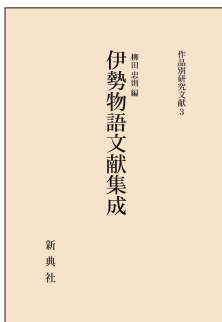


## 言葉で繙く平安文学

保科忠 著

順を追って読むこと—更級日記の構文解析を起点として—／省略を想定する思考—伊勢物語第四段の和歌の解釈から—／言葉の意味に忠実に—虫愛づる姫君の用語「かたはら」—／助動詞の表現と効果—「せたまふ」の示す意味—／表現を受容する方法—古典文章の構文を考える—／構文の認識を見直す—鎖型構文・文体の融合など—／老婆論理と下人論理—芥川龍之介の羅生門—

新典社選書120 ISBN978-4-7879-6870-8 B6判並製 240頁 2090円



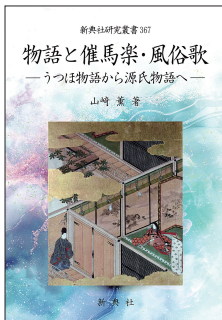
## 伊勢物語文献集成

柳田忠則 編

凡例／第一部 伊勢物語文献集成／第二部 人名索引／あとがき

＊本書は、明治9年より平成20年に至る間に刊行された伊勢物語に関する膨大な文献と論文を集成したものである。第二部には人名索引を付す等、知の蓄積を存分に活用するための工夫が凝らされた一冊。

作品別研究文献3 ISBN978-4-7879-2723-1 A5判上製 744頁 26400円



## 物語と催馬楽・風俗歌 — うつほ物語から源氏物語へ —

山崎薫 著

第一部 『うつほ物語』における催馬楽・風俗歌 「祭の使」巻と「菊の宴」巻の催馬楽引用／「内侍のかみ」巻における唱和歌と風俗歌「大鳥」／「葺開」巻における風俗歌「名取川」／第二部 『源氏物語』における催馬楽・風俗歌 催馬楽「山城」と「瓜」の和歌／催馬楽「山城」と歌枕「こまのわたり」／「紅葉賀」巻の催馬楽引用／「賢木」巻における催馬楽「高砂」／『源氏物語』と風俗歌／他

新典社研究叢書367 ISBN978-4-7879-4367-5 A5判上製 288頁 10120円

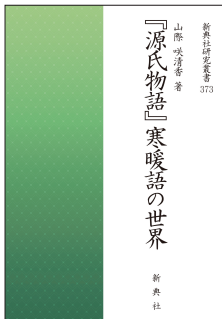


## 源氏物語の皇統譜

春日美穂 著

第一編 『源氏物語』の帝と光源氏 空蟬の出自／「賢木」巻の五壇の御修法／朱雀帝の譲位／朱雀院の病／「薄雲」巻における太政大臣の死／藤壺の死／冷泉帝の祈り／「野分」巻の冷泉帝／「朝顔」巻の光源氏／朱雀帝の承香殿女御の死／朱雀院の五十の賀／第二編 平安期の文学作品の帝 『竹取物語』の帝の〈死〉と御世／清少納言の祈り／敦成親王を抱く一条天皇

新典社研究叢書372 ISBN978-4-7879-4372-9 A5判上製 328頁 11660円



## 『源氏物語』寒暖語の世界

山際咲清香 著

第一部 『うつほ物語』から『源氏物語』へ 反転する「ぬるし」の系譜／転成する「暑し」の系譜／乖離する「涼し」の系譜／他／第二部 平安の物語文学における寒暖語と〈風〉の系譜 『源氏物語』若菜上・下巻の〈風〉と寒暖語／『狭衣物語』の寒暖語と〈風〉／『浜松中納言物語』の〈風〉と寒暖語／他／第三部 『源氏物語』の寒暖語と言葉に着目した高等学校の授業実践 語脈を通じて面白く読む／複数巻の寒暖語を味わう／移りゆく心情語／他

新典社研究叢書373 ISBN978-4-7879-4373-6 A5判上製 496頁 17600円



## 『源氏物語』の薫りを読む

吉海直人 著

『源氏物語』と「練香」／第一部 薫物編 夕顔巻の「移り香」／若紫巻の「追風」／感染する「薫り」／「薫り」のすりかえ／第二部 嗅覚編 「かうばし」考／『源氏物語』以外の「かうばし」／「なつかし」と「人香」／「香をなつかしみ」／第三部 用語編 若紫巻の「伏籠」／「心にく」い薫り／「くゆる」薫り／「百歩香」／「香染」と「丁子染」／平安時代以降の「薫物」／第四部 事典編 薫物用語事典

新典社選書118 ISBN978-4-7879-6868-5 B6判並製 376頁 3300円



## 「源氏物語」卷首尾文論

半沢幹一 著

段落／文の長さ／巻の長さ／引用／冒頭語／末尾語／文の種類／文の内容／巻相互の関連性／各巻の照応関係

＊源氏物語は一つの長編小説であるとともに、五四編の短編小説でもある。その長編と短編の兼ね合いがどうなっているか、各巻の冒頭文と末尾文のありようから明らかにする、新・物語文章論。

新典社選書121 ISBN978-4-7879-6871-5 B6判並製 224頁 1980円



## 旅の歌びと 紫式部

廣田收 著

第一章 『紫式部集』の地名―旅中詠考―／第二章 『紫式部集』旅の歌群の構成／第三章 紫式部歌の解釈―詠歌の場としての宴をめぐって―

＊紫式部の旅の歌を「饗宴歌」と捉えることで、従来の抒情詩的な理解を覆すとともに、当初詠まれた場における意味に対し、家集編纂の場における類聚的な配列による新たな意味付けの可能性を探る。

新典社選書122 ISBN978-4-7879-6872-2 B6判並製 304頁 2640円



## 源氏物語 女性たちの愛と哀

原槇子 著

第一章 光源氏を産んだ女性・桐壺更衣／第二章 光源氏に影響を与えた女性論／第三章 光源氏が愛した女たち

＊光源氏の華やかな恋愛遍歴と人間模様が描かれた源氏物語。光源氏と女性たちが互いに絡み合いながら織りなす「愛」と「哀」の物語を、源氏が愛した女性たちの視点から雅びな図版と共に紐解く。

新典社選書124 ISBN978-4-7879-6874-6 B6判並製 328頁 2860円



## 一冊で味わう 与謝野晶子訳『源氏物語』

伊勢光 著

第一部 桐壺帝の物語／若き光源氏の恋／葵の上の死、紫の上との結婚／窮地に立つ源氏／光源氏、須磨・明石へ／帰京、女たちを助ける／明石の姫君を紫の上の養女に／源氏の権力掌握／浮かばれない藤壺／玉鬘の物語（玉鬘十帖）／光源氏の栄華、極まる／第二部 光源氏、女三の宮と結婚／相対化される光源氏世界／女三の宮と柏木の密通／夕霧の恋／男女主人公の退場／第三部 二人の主人公／大納言の姫君の物語／玉鬘の娘の物語／宇治の物語（宇治十帖）

ISBN978-4-7879-0655-7 A5判並製 352頁 3850円

NOW  
PRINTING

## 一冊で読む光源氏

伊勢光・加藤孝男 編著

系図／正編 光源氏の生い立ち（桐壺）／はかなげな女との恋（夕顔）／若紫の発見（若紫）／若紫の盗み取り（若紫）／舞う光源氏（紅紫賀）／生霊化する女（葵）／流離する光源氏（須磨・明石）／他／続編 薫、宇治の姉妹を発見（橋姫）／薫、出自を悟る（橋姫）／薫、最愛の女と死別（総角）／薫、中の君に迫る（宿り木）／中の君、薫に妹を紹介（宿り木）／薫、浮舟を発見（宿り木）／他

新典社選書125 ISBN978-4-7879-6875-3 B6判並製 264頁 2310円

## 平安物語の表現

源氏物語から狭衣物語へ

新典社

## 平安物語の表現 源氏物語から狭衣物語へ 太田美知子 著

第一部 源氏物語の表現 「藻」の比喩／「梅」と「鏡」の比喩／「文」の語脈／第二部 狭衣物語の表現 狭衣物語を考える上で／狭衣物語の表現／狭衣物語と六条斎院祓子内親王

\*源氏物語と狭衣物語。二つの物語の異なる成り立ちを「言葉」への着目から解き明かす。歌ことばが持つイメージや両義性、漢詩文の寓意性、語脈、物語取りといった多様な方法がひらく物語世界。

新典社研究叢書366 ISBN978-4-7879-4366-8 A5判上製 504頁 17820円

## 『堤中納言物語』滴注

新典社

## 『堤中納言物語』滴注 後藤康文・岡田貴憲 注釈

『花桜折る中将』／『このついで』／『虫めづる姫君』／『ほどほどの懸想』／『逢坂越えぬ権中納言』／『貝あはせ』／『思はぬ方にとまりする少将』／『はなだの女御』／『はいずみ』／『よしなしごと』／「冬ごもる」断簡  
\*モットーは「前のめりに間違える」。果敢な本文改訂による合理的読解案の数々を縦横無尽に提示。『虫めづる姫君』で有名な現存唯一の短篇物語集『堤中納言物語』の、久々にして真に革新的注釈書。

新典社注釈叢書28 ISBN978-4-7879-1528-3 A5判上製 236頁 8360円

## 三条西家注釈書群と河海抄

新典社

## 三条西家注釈書群と河海抄 —— 連歌師注釈との交流 ——

渡橋恭子 著

序章 『河海抄』と三条西家注釈書群との関わり／第一章 『一葉抄』に見る『河海抄』享受の実態と特徴／第二章 『弄花抄』における『河海抄』享受／第三章 『細流抄』における『河海抄』享受／第四章 『明星抄』における『河海抄』享受／第五章 『山下水』における「箋」「私」の検討／終章 三条西家注釈書群に見る『河海抄』享受／附章 『河海抄』における出典臆化表現

新典社研究叢書369 ISBN978-4-7879-4369-9 A5判上製 400頁 14080円



## 室町期和歌連歌の研究

伊藤伸江 著

一 今川氏の文学 今川範政と和歌／神宮文庫本『正徹百首』翻刻／今川了俊と範政と／二 心敬の和歌・連歌の様相 心敬と慈円和歌／見えないものを見ること／心敬発句考／心敬和歌の特質／三 宗祇時代の連歌と地方文化 名所和歌と宗碩／『老葉』注の広がり／称名寺蔵『老葉抄』翻刻／国人衆と連歌／能順の宗祇追慕／連歌師能順年譜

新典社研究叢書370 ISBN978-4-7879-4370-5 A5判上製 512頁 18150円

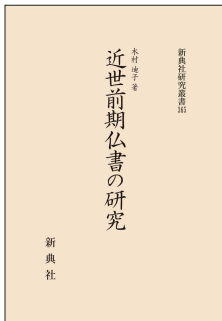


## 百韻連歌撰注釈 第一巻

連歌注釈書刊行会 編

I、正慶元年九月十三夜「称名寺阿弥陀堂百韻」／II、『紫野千句』第一「何路百韻」／III、延徳四年四月八日「何船百韻」／IV、永禄三年十一月十一日「何路百韻」／V、文禄三年三月四日「何衣百韻」  
＊前句と付句の対話を基本とする連歌。即興の中で繰り広げられた付合の精髓を味わい、百韻連歌をいかに読み解くのかに挑んだシリーズの第一弾。本文・解題・句頭索引・作者名索引。(編集担当者：岡崎真紀子・永田英理・廣木一人・松本麻子・山本啓介)

ISBN978-4-7879-0653-3 A5判並製 272頁 2970円



## 近世前期仏書の研究

木村迪子 著

近世文学と近世仏書／第一部 浅井了意と仏教 浅井了意『密厳上人行状記』／浅井了意『観無量寿経鼓吹』について／浅井了意仏書考／他／第二部 仏書出版の近世 近世前期における『孝養集』の伝播とその背景／近世前期における地方在住僧侶の出版活動／川勝五郎右衛門の出版活動／勸化本作家玄貞と一七世紀末上方出版／第三部 近世仏書の展開 近世前期の仏典注釈／和刻本仏書に見る漢籍受容／『拾穂書』ならびに著者羊歩について／他

新典社研究叢書365 ISBN978-4-7879-4365-1 A5判上製 368頁 13046円



## 元禄名家句集略注 富尾似船篇

伊藤善隆・竹下義人・池澤一郎・佐藤勝明・玉城司 著

富尾似船略歴／注釈／付録 (富尾似船年譜・出典俳書略解題)／初句索引／語彙索引

＊元禄俳諧の名家を現代語訳・語釈するシリーズ第二期。貞門から談林に俳風を転じ、仮名草子や地誌まで手掛けた多才な富尾似船の句を集成する。年譜、索引に加えて出典俳書略解題を付す。

ISBN978-4-7879-0656-4 A5判並製 360頁 3960円

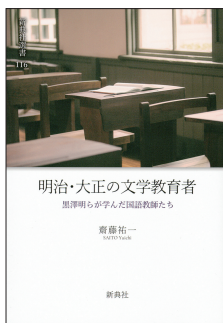




## 香道と文学 —— 伝書にみる古典受容 —— 武居雅子 著

香道の専門用語／第一部 大枝流芳の香道伝書を通して 『心遠齋香道叢書』と大枝流芳／大枝流芳による刊本香道伝書四書と文学／『香名引歌之書』I・II／「香道深緑」考／第二部 菊岡沾涼の香道伝書を通して 『香道蘭之園』の成立と概要／『香道蘭之園』組香と文学／『香道蘭之園』組香と『夫木和歌抄』／「源氏千種香」の依拠本を探る／「名香古歌古詩」

新典社研究叢書371 ISBN978-4-7879-4371-2 A5判上製 428頁 15620円



## 明治・大正の文学教育者 齋藤祐一 著

—— 黒澤明らが学んだ国語教師たち ——

家田淳五郎／細田謙蔵／木内柔克／平田盛胤／山根勇蔵／西脇玉峰／横地清次郎／内海弘蔵／杉敏介／福島四郎／高嶋米峰／堀重里／小原要逸／佐伯常麿／三井甲之

\*数多くの著名人を輩出した旧制京華中学校。そこに集った教師の生涯と文化的営為をたどり、明治・大正期の教育の実相を克明に描き出す。近代文学史にも名を残す教師十五名の肖像。

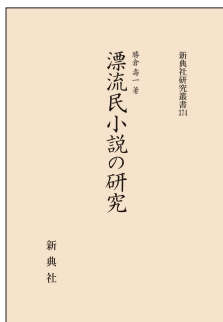
新典社選書116 ISBN978-4-7879-6866-1 B6判並製 344頁 2970円



## 現代文化のなかの〈宮沢賢治〉 大島文志 著

第一章 イメージへの挑戦 アニメ化される「風の又三郎」／「注文の多い料理店」の絵本化に関する三つの考察／「ものがたり」から生まれる絵本／他／第二章 宗教から家族へ 野村美月「文学少女」シリーズ／橋本紡「半分の月がのぼる空」における宮沢賢治作品の受容／「銀河鉄道の夜」のアダプテーション／他／第三章 「科学」と「命の循環」 「氷河鼠の毛皮」と批判的技術主義／大江健三郎「革命女性」における「農民芸術概論綱要」の再創造／他

新典社選書119 ISBN978-4-7879-6869-2 B6判並製 376頁 3300円



## 漂流民小説の研究 勝倉壽一 著

漂流民小説の概要／泉鏡花「印度更紗」論／井伏鱒二「オロシヤ船」論／菊池寛『黒船来』の問題／井伏鱒二『ジョン万次郎漂流記』論／織田作之助『異郷』論／小沼丹の漂流民小説／久生十蘭「重吉漂流紀聞」論／久生十蘭「藤九郎の島」論／西川満「ちよぷらん島漂流記」論／井上靖「漂流」の問題／井伏鱒二「漂民宇三郎」論／大黒屋光太夫の処遇／新田次郎「巴旦島漂流記」論／吉村昭「漂流」論／三浦綾子「海嶺」論／吉村昭『花渡る海』論／他

新典社研究叢書374 ISBN978-4-7879-4374-3 A5判上製 352頁 12430円



## 向田邦子の会話文トランプ

半沢幹一 著

シナリオ「あ・うん」のセリフ／エッセイ『父の詫び状』の会話文／小説『思い出トランプ』の会話文

\*類まれなシナリオ作家である向田邦子の秘策は会話文にあった。シナリオからエッセイを辿り、短編集『思い出トランプ』の会話文を読み解く。遺憾なく発揮される向田のセリフ回しを堪能できる一冊。

新典社新書85

ISBN978-4-7879-6185-3 新書判並製 160頁 1100円



## ナルシズムの力 — 村上春樹からまどまぎまで —

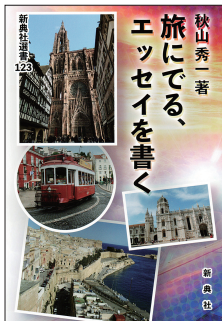
田中雅史 著

第1章 空虚感と安心／第2章 村上春樹のメタファー／第3章 現代社会と「偽りの自己」／第4章 現代のサブカルチャーにみられるナルシズムと自我理想

\*文学やアニメ、マンガに現れる喪失感や全能感、自己愛の心理を幼児期の心の世界と比較して読み解き、空虚な心を支える真のナルシズムを見出す。村上春樹、小野不由美からジブリ、まどまぎまで。

新典社選書117

ISBN978-4-7879-6867-8 B6判並製 264頁 2310円



## 旅にでる、エッセイを書く

秋山秀一 著

エッセイを書く／旅が教室 歩きながら、考える／世界旅レポート「香港」／「自然が教室」元気にたくましく／済州島／鎌ヶ谷の自然を訪ねて 鎌ヶ谷の中に、柏が……。／随想 セース川遊覧とパリの道／アラン・ドロンとともに 秋山秀一のロケ地探訪 マルセイユ／ラオスの道／マルタ共和国の首都ヴァレッタ／他

\*旅が人生。そう語る旅の達人が約半世紀にわたって体験したこと、見たこと、考えたことを多彩な言葉で綴った、50編のエッセイ集。

新典社選書123

ISBN978-4-7879-6873-9 B6判並製 208頁 1815円



## 続・世界観光事情 まち歩きを楽しむ

秋山秀一 著

バス／チュニスとその周辺／アイルランド／カッパドキア／アムステルダム／ウルグアイ／ジョージア／デリー／ラオス／平遥古城／ポンペイ／ブラチスラバ／ナスカ／オピドス／ブハラ／アブ・シンベル神殿／テオティワカン／ペテルゴフ／ホイアン／他

\*まち歩きスペシャリストが美しい写真とともに旅の記憶を綴る。土地に刻まれた歴史や文化をも堪能できる至高のエッセイ。

ISBN978-4-7879-7873-8 A5判並製 176頁 1958円

## 注文書籍情報記入欄

書籍名	冊
書籍名	冊
書籍名	冊
書籍名	冊
書籍名	冊

## 注文者情報記入欄

私費・公費      書類の宛名【公費】

---

請求書      枚      見積書      枚      納品書      枚

---

日付の有無      有      ・      無

代表者印の有無      有      ・      無

送料の記載方法      書籍代に含む・書籍代に含めない

所属学会名 \_\_\_\_\_

送付先郵便番号      〒 \_\_\_\_\_

送付先住所 \_\_\_\_\_

送付先電話番号 \_\_\_\_\_

送付先受取人名 \_\_\_\_\_

備考